

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)

【公開番号】特開 2000-285656 (P2000-285656A)
 【公開日】平成 12 年 10 月 13 日 (2000.10.13)
 【出願番号】特願 平 11-89023
 【国際特許分類】

G 1 1 B 27/10 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/10

G 1 1 B 27/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報再生装置及び情報再生装置の再生方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 制御手段と、

該制御手段の制御に基づいて、記録媒体に記録されている複数の情報信号を再生する再生手段と、

上記複数の情報信号の全識別子を記憶する第 1 の記憶手段と、

上記複数の情報信号の内、上記再生手段によって再生が行われた情報信号の識別子を記憶する第 2 の記憶手段と、

該第 2 の記憶手段に記憶されている上記再生手段によって再生が行われた情報信号の識別子に基づいて、上記制御手段によって生成された、情報信号の再生順序を、情報信号の再生停止時に記憶する第 3 の記憶手段とを有し、

上記情報信号の再生停止後の再生開始時に、上記第 3 の記憶手段に記憶されている上記情報信号の再生順序に従って、該情報信号を上記再生手段によって上記記録媒体から再生し得るようにした

ことを特徴とする情報再生装置。

【請求項 2】 制御手段と、

該制御手段の制御に基づいて、記録媒体に記録されている複数の情報信号を再生する再生手段と、

上記複数の情報信号の全識別子を記憶する第 1 の記憶手段と、上記複数の情報信号の内、上記再生手段によって再生が行われた情報信号の識別子を記憶する第 2 の記憶手段と、

上記第 1 の記憶手段に記憶されている上記複数の情報信号の全識別子及び上記第 2 の記憶手段に記憶されている上記再生手段によって再生が行われた情報信号の識別子に基づいて、上記制御手段によって生成された、情報信号の再生順序を、情報信号の再生停止時に記憶する第 3 の記憶手段とを有し、

上記情報信号の再生停止後の再生開始時に、上記第 3 の記憶手段に記憶されている上記

情報信号の再生順序に従って、該情報信号を上記再生手段によって上記記録媒体から再生し得るようにした

ことを特徴とする情報再生装置。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の情報再生装置において、

上記第 3 の記憶手段には、上記複数の情報信号の識別子をポインタとして有する情報再生順序番号のリストが記憶されていることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 4】 請求項 1 に記載の情報再生装置において、

上記第 1 及び第 3 の記憶手段は、共通の不揮発性記憶手段であることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 5】 請求項 1 に記載の情報再生装置において、

上記第 1 及び第 3 の記憶手段は、上記記録媒体であることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 6】 請求項 2 に記載の情報再生装置において、

上記第 3 の記憶手段には、上記複数の情報信号の識別子をポインタとして有する情報再生順序番号のリストが記憶されていることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 7】 請求項 2 に記載の情報再生装置において、

上記第 1 及び第 3 の記憶手段は、共通の不揮発性記憶手段であることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 8】 請求項 2 に記載の情報再生装置において、

上記第 1 及び第 3 の記憶手段は、上記記録媒体であることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 9】 制御ステップと、

該制御ステップの制御に基づいて、記録媒体に記録されている複数の情報信号を再生する再生ステップと、

上記複数の情報信号の全識別子を記憶する第 1 の記憶ステップと、

上記複数の情報信号の内、上記再生手段によって再生が行われた情報信号の識別子を記憶する第 2 の記憶ステップと、

該第 2 の記憶ステップに記憶されている上記再生ステップによって再生が行われた情報信号の識別子に基づいて、上記制御ステップによって生成された、情報信号の再生順序を、情報信号の再生停止時に記憶する第 3 の記憶ステップとを有し、

上記情報信号の再生停止後の再生開始時に、上記第 3 の記憶ステップに記憶されている上記情報信号の再生順序に従って、該情報信号を上記再生ステップによって上記記録媒体から再生し得るようにした

ことを特徴とする情報再生装置の再生方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は情報再生装置及び情報再生装置の再生方法に関する。